

ある日 歩記 国立

KUNITACHI・ARUKI



vol.11

2010年夏号

TAKE
FREE

特集：緑のまちを歩こう
—オープンガーデン—

ニャン太のくにたち 東へ西へ
くにたち結び みどころマップ
Kunitachi Times

ある日、夏の庭で…

通りすがりのオアシスに
かすかな人の気配
時間をちょっと止めて
お喋りしていきませんか

—SATOオープンガーデン



水辺を歩こう

〈ハケと用水がつくる〉

里山だいすきガイドマップ完成!



国立の南部では、ハケ(崖線)下から湧き出る湧水と府中用水がつくる豊かな水辺が、今も人の暮らしを支えている。その水辺の散策マップが、郷土文化館と国立歩記とのコラボにより、この春完成。学

芸員の齊藤さんにお話をうかがった。

「立川から府中までの崖線に沿って、水辺と歩く道を網羅した初めてのマップです。今回は、地域の情報誌と一緒に制作するという初めての試み。地域のネットワークを活用し、現実に暮らしている人とのつながりも見えてきて、より親しみやすい形で表現できました」

編集部スタッフとともに、この数ヶ月何度も現地を歩いたが、南部に多い石積みの場所など、あらためて気づいたことも多かった。

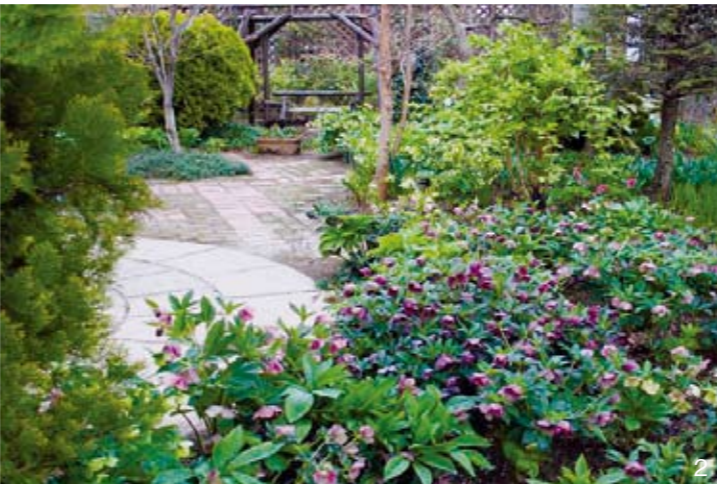
「府中用水は東京都で唯一『疎水百選』に選ばれています。これまであまり注目されてこなかった。これをきっかけに地域の産業遺産として、みんなですべて守っていききたいですね」



1.ハケ下の小道 2.初夏に城山に群生するキツネノカミソリ 3.府中用水の取水門近くの「ドンシャバケ」 4.ママ下湧水付近、ハケ下の水辺。

マップは定価200円(税込)。販売場所:くにたち郷土文化館、国立市民総合体育館、国立市役所地下売店、東西書店、増田書店、谷保駅前KENブックス、とれたの、カフェ・ルフェージュ、ギャラリーM、カフェひょうたん島ほか。(P5-6みどころMAP参照)

問い合わせ:くにたち郷土文化館 P06/MAP・2
 [TEL]042-576-0211
 [OPEN]9:00~17:00(入館は16:30まで)
 [休館日]毎月第2・第4木曜日(祝日は開館。翌日休館)



NPO法人 日本公開庭園機構

今年で設立10周年。日野市の学校沿い安全緑地整備において「国土交通大臣賞」受賞(2007年)など活躍の幅を広げる。会員数約400。随時会員募集中。(入会金1000円・年会費2000円)申し込みは下記FAXへ。

◆「ガーデン相談会」(無料)
 @国立市役所ロビー
 毎月第二火曜日/13:30~16:00
 代表の佐藤哲信さん(写真右)がさまざまなアドバイスをしてくれます。毎年11月~12月、2月には公民館にてガーデン講習会も予定。 P05/MAP・1

◆「国立歩記」読者のためのオープンガーデン開催
 2010年9月4日(土)5日(日) 小雨実施

①10:00 ②13:00/各回定員20名
 参加費300円お茶付
 @SATOガーデン(国立市東)
 初秋の庭の植栽、手づくりの庭の風情を楽しめます。(お庭は段差があり通路が狭いので、車椅子対応にはなっていません)

●申し込み・問い合わせはFAXのみ
 FAX番号:042-576-9125(佐藤)
 ①氏名②住所・郵便番号③電話&FAX、あれば携帯番号④どちらかの希望時間
 ⑤参加人数を記入。

緑のまちを歩く ~オープンガーデン~



上段左上から①4.5畳ほどのスペースに憩いの場所を ②クリスマスローズがいっぱいのM邸 ③国立北緑道の先の伊藤邸オープンガーデン「緑蔭小屋」④SATOガーデンのオウバイ(黄梅) ⑤小道の両側に多様な植物を配して ⑥オープンガーデンは互いの情報交換の場 ⑦道に面した塀には内側からつる植物をリース状にからませる ⑧鉢ひとつからはじまるガーデニング ⑨寄せ植えの楽しさ ⑩メダカが元気に泳ぐ水甕は雨水だけで

し、マンションや団地のベランダでも、道沿いガーデンは可能です」

佐藤さん自身の自宅の庭は「道沿いガーデン」モデルとして、家の周囲に多様な植物が混在し、一年中緑を楽しめる工夫がされている。小川がなくてもメダカが育ち、カエルやカナヘビが棲み、野鳥が遊びに来る。

「日本人のすこいところは、コケひとつにも侘び寂びを感じる心。伝統的にたくさん色を見分ける文化ももっている。身近な美しさを見つめる感性を、次世代にも受け継いでいってほしいのです」

今、国立を歩くと、緑が本当に美しい。街路樹はもちろんだが、道に沿った家々の庭からこぼれてくる花の香り、木々の葉ずれの音が心地よい。大きな公園はないが、住居の緑の美しさが街を、道を彩っている。

「まちづくりは道づくり」という考えから「道沿いガーデン」を推奨し、庭を公開するオープンガーデンの提案をしてきたのが、国立市のNPO法人「日本公開庭園機構」。代表の佐藤哲信さんは「庭仕事は労働でなくて、喜び。最近では日本でも自分の庭を公開してみんなで楽しみたいという人が増えてきた」と語る。

所属する会員のオープンガーデンでは、丹精こめた庭を見学するだけでなく、お茶やお菓子でもてなしたり、コンサートや朗読会、陶芸展を開催する庭もある。国立では昨年、庭に入らなくても道から眺める庭めぐりもできるとして「ストリート・オープンガーデン」を行った。「庭が広くな



ご縁でつながる くにたち結び 《其三》

「まちの結び力を活かした、書道を身近に感じる国立」 佐藤帯雪さん（書家）



(上)「大輪の向日葵」(繁治詩)第31回会員展。

(下)谷保天満宮門前そば屋の大黒屋もまちかど書展の会場。ほかに、かどや、中華丸信、骨董国立堂、米の宮伝、和菓子青木屋、割烹国立桜花、レストランすえひろ亭など37カ所(通年開催中)。

地域に根差した書展のあり方を模索して

3年前から開かれている「まちかど書展」。書家の作品を、市内のお店のインテリアとして展示してもらおう展覧会だ。喫茶店、雑貨店、J.Aなど、その数37軒。書展をはじめた国立市書道連盟は、今年で創立39年目。「新しく身近な展覧会の形です」と言うのは、国立で60年の書歴を持つ理事長の佐藤帯雪さんだ。近代詩文書の始祖で文化勲章受章者の金子鷗亭(おうてい)一門の佐藤さんは今「地域に根差した書展のあり方」を模索している。



地域に根差した書展のあり方を模索して

3年前から開かれている「まちかど書展」。

佐藤さんが人に書を教えた最初の第1歩は、都庁勤務時代に仲間と設立した職場の書道サークル「竹塾」だ。今年で創立33年目。「現役時代から書のおもしろさに出会えば、老後、充実した時間が過ごせる」と佐藤さん。今も約150名の

都庁勤務時代に立ち上げた「竹塾」

書の大衆芸術として広めるために生まれた近代詩文書(昭和初期ごろ)。漢詩・漢文ではなく、漢字かな混じりの、現在使われている日本語を題材にすることで「書そのものを現代のもの」とすると同時に、その素材をもまた現代の希求する言語となすべきである」と説いた。反発も大きかったが、今では毎日展の近代詩文書や、日展の調和体として定着している。

金子鷗亭の近代詩文書運動

書を大衆芸術として広めるために

今年の1月17日、富士見台のKFまちかどホールで橋大学生主催の書き初め大会が行われた。谷保駅北口商店会会長の仲介で学生の相談を受けた佐藤さんは、連盟で全面バックアップ。大会責任者、藤田奈央さん(法学部2年)は「たくさんの方が気軽に書きに来て、うれしかった」と言う。なんと4時間で120点もの書き初めが集まった。佐藤さんは「家族で来て、子どもに書かせて持ち帰る。思い出づくりです。地域でやる書き初めとは、なるほどこういうものなんだなと思いました」と、大会を振り返る。「書家の仕事は技術を高めること、大衆化して広めること、です」

書き初め大会で感じた、地域に溶け込む書道

退職者と現役が一緒に活動し、日展入選者も出るように。塾生は書を通じて、それぞれが住む地域に溶け込み活動を開始している。



(上)毎年2月の谷保天満宮書道展での席上揮毫(書道パフォーマンス)

●佐藤帯雪さん

昭和16年、国立市谷保生まれ。100年の歴史を誇る東京都書道部の第五代目部長。来年70歳には、古希展を開催予定。毎日展審査員。創玄書道会一科審査員。研心書芸院代表。右は大江満雄詩「海流」(大江満雄は昭和時代の詩人。ハンセン病患者の詩集編集なども行った)。2001年の第33回日展に出展したものの。



施設管理課 主事 野村正福さん(上)。研究広報課 指導研究員 有馬直美さん(下)。

ニヤッ太のくにたち



東へ西へ

世界のおなかは、国立から守る？

「夏の夜のビールは最高だニヤッ。ビール片手に神宮球場でナイター観戦中のニヤッ太。『今夜こそ東京ヤクルトスワローズには頑張つてほしいな。あれ？ そういえば国立にはヤクルトの建物があったはずだぞ』さっそくニヤッ太は、谷保にある「ヤクルト本社中央研究所」を訪ねた。

有「ヤクルト中央研究所へようこそ」うわー、かっこいい建物。まるで美術館かスポーツジムみたい。

野「ここは「森の中の研究所」がコンセプトなんです。昨年竣工したこの食品研究棟も周りの緑と調和するようにデザインしました。ハケ沿いの緑に日陰を作らないように、屋根も北側へ向けて低くなるようにカーブさせたり、ハケを望む2階屋上を緑化してハケの緑と体感をもたせました」

環境に配慮してどうやってんだね。

野「エネルギー効率の高い設備にしてCO2排出量の削減を図っています。研究所で出る廃棄物も95%以上、リサイクルしているんです」

それでここではどんな研究を？

有「乳酸菌飲料に代表される食品だけでなく、医薬品や化粧品などいろんな研究をしています。珍しいところでは、排水の処理装置なんかも。乳酸菌飲料「ヤクルト」の容器の底に穴をあけて排水を処理する装置に何千本と沈める。そうすると排水中の汚れ物質を分解する微生物が容器の表面に住み着いて水をきれいにしてくれるんです」

あの小さな容器には、そんな大きなパワーが隠れていたのかあ。

有「ヤクルト」といえば乳酸菌ですが、ひと口に乳酸菌といってもいろんな種類があります。昭和10年の発売当初から「ヤクルト」に入っている乳酸菌シロタ株は、胃酸に負けずに生きたまま腸に届いて、腸の中の善玉菌を増やして悪い菌を減らしてくれるパワフルな菌なんですよ」

ふん。腸の中にはいろんな菌が住んでいるんだね。

有「そう、人間の腸内は数百種類、約100兆個の細菌が住む、まさにひとつの生態系です。その生態系をいかに健康な状態に保つかが、私たちの研究テーマ。だって人間の、お通じのうち、水分以外の成分のたいたい3分の1は菌なんです。残りが食物の滓と腸の表面の古い細胞。猫のものは調べたことないですけどね」

ふむふむ。今や世界32の国と地域で飲まれている「ヤクルト」。国立から世界じゅうの人々を健康にする商品が生まれているのか。ヤクルトスワローズの選手にもメジャー級の働きを期待したいものだニヤッ。

ヤクルト中央研究所

P06/MAP・3



(上) 株式会社ヤクルトの国内唯一の研究所。従業員数250名。腸内環境に関わる基礎研究だけでなく、食品や医薬品(抗がん剤)、化粧品などの開発研究も行っている。国立南部の青柳産線(ハケ)沿い、城山公園に隣接する。ちなみに「ヤクルト」とは、エスペラント語でヨーグルトを意味する言葉ヤフルト(Jahurto)を言い易くした造語。

(下) ガラス張りの食品研究棟外観。遠くからでもよく見える谷保の新しいランドマーク。



(上) 研究所で効果や安全性についての実証研究を重ねて商品化された品々は、いわば「国立生まれ」。

(左) A&G水処理システム。乳酸菌飲料「ヤクルト」の65m²容器数千個を「ろ材」として使用する。日本各地で河川の浄化や工場の排水処理などに活躍中。

(右) 乳酸菌シロタ株。戦前、ヤクルト創業者の故代田稔博士が発見。ヤクルト研究所には、あらゆる種類の乳酸菌が保管されている。

P05/MAP12・13

あじさいまつり・朝顔市 初夏のくにたちを彩る花

初夏の花ばなは、
くにたちのまちに風情を届ける風物詩。
豊富な品種で魅せる、あじさい、朝顔。



梅雨の風物詩、あじさい。咲き始めは白く、徐々に色づいていく姿からは「七変化」の別名も。赤や青など、色とりどり

fuzei ga ippai tsuyu no kunitachi. hana ga
azayaka shoka no wagamachi. natsu no
matsuri mo mousugu sonouchi.

谷保天満宮の透明な湧水池「常盤の清水」。池のまわりのあじさい園には、約1,000本ものあじさいが。すべて寄贈で、演歌歌手北島三郎さんのものも。6月26日にはあじさいまつりが行われ、6月13、19、26日の18:30~20:30には、ライトによる花かがりであり



さいを楽しめます。また7月3日~4日の大学通りでは、市内の農園で育った朝顔がズラリ2,000鉢も(一鉢1,500円)。朝顔のひな壇が生まれ、よはずで日よけ、赤ちょうちんがぶら下がり、古きよき日本の夏が演出されます(両日とも6:00~売り切れるまで)。

写真:くにたち芸塾写真クラブ



朝顔は品種改良が容易で、世界でも珍しくらい多種多様な品種がある。その殆どは江戸時代の品種改良ブームの産物

P05/MAP・14

商店街の一角が学びの拠点。 まちかど教室@KFまちかどホール



大人の理科再入門

電気と磁石の働きは中学で習った簡単な原理ですが、手軽な工作でモーターがくるくる回る瞬間は、大人になってもワクワクします。親子でのご参加も大歓迎。

● 6月26日(土)10:00~12:00
講師:吉井浩二氏(多摩六都科学館ボランティア会) 定員20名/参加費600円

ミツバチがつなぐ夢 ファシリテーター養成講座

地域でミツバチを守り、育て、いつか国立産のはちみつを収穫したい! 蜜源となる花を増やすことからミツバチの管理まで、ミツバチを軸にまちづくりを学ぶ連続講座です。

- 第1回 7月31日(土) 13:30~15:00
「身近な国分寺の事例から」
講師:NPOみつばち百花 朝田くに子氏
- 第2回 8月21日(土) 13:30~15:00
「ミツバチの生態について」
講師:玉川大学教授/中村純氏
※平成23年2月まで毎月1回、合計8回予定。詳細は市報をご覧ください。
定員25名/参加費500円+資料代実費

【予約・問い合わせ】
平日13:00~17:00
[TEL]042-573-1141 (KFセンター)
[e-mail] machi.info@gmail.com

KFまちかど教室
国立市富士見台1-7富士見台団地1階
(運営:NPO法人KF人間環境キーステーション)

P05/MAP・15

一橋大学・図書"環" オープンスペース「えん」



この4月、一橋大学附属図書館入口にオープン。大学内外で発生する古本の再利用を促進するために、図書館と学生サークル「チーム・えんのした」が協働で運営。貸出は学生と卒業生のみですが、無償配布・古本受入れは市民も対象。お気軽にどうぞ。(代表 岡本道雄・一橋大学経済学部4年) [OPEN] (平日)10:30~18:00(7月末から9月末の夏休み中はclose) [問] en.hit.u.ac.jp@gmail.com

くにたちのあらゆる情報を、 インターネットで

くにたちインデックス <http://kunitachi.jp/>
くにたちイベント情報 <http://kunitachi.town-info.com/>

「くにたちのあらゆる情報を、インターネットで」を目的としたポータルサイト「くにたちインデックス」。市内団体が協議会を設立し、5年計画でサイトづくりを行っています。情報はさまざまなジャンルに分類され、順次くにたちインデックスに追加。3月31日には第一弾「くにたちイベント情報」が開発されました。「子育てイベント、今月何かないかな?」「音楽をはじめたいけど、初心者向けの講習会はどこ?」といった場合に検索。内容や申し込み方法など、詳細な情報にアクセスできます。また「イベントを開催するけど、いい会場はないかな?」というときも「施設を探す」ボタンをクリック。ズラリと並ぶ市内施設一覧から探せます。

くにたち総合ポータルサイト事業協議会メンバー:国立市観光まちづくり協会、国立市商工会、国立市商業協同組合、国立市振興株式会社、くにたち文化・スポーツ振興財団、国立市社会福祉協議会、国立の自然と文化を守る会、一橋大学、東京国立ロータリークラブ、国立市



総合トップページ「くにたちインデックス」

上の横並びメニューには、ジャンルサイトへのリンクが並んでいます



イベント情報満載のサイト「くにたちイベント情報」



イベント一覧表を見たい場合は「イベントカレンダー」をクリック

イベント会場を探したいときは「施設を探す」が便利

猫のじむしょ

「猫のじむしょ」は、国立を中心に不幸なノラ猫を救う活動を行う、市民によるボランティア団体です。1998年の設立から12年、飼猫や野良猫の不妊・去勢手術の啓蒙と実践を中心に活動を行ってきました。現在、全国で同じような活動を行う方々の地道な努力により、犬猫の年間殺処分数は減少傾向にあります(08年は前年度比で約4万頭減少)、とはいえ今もまだ約31万頭が殺処分されている現実があります。非情にも失われてしまう命を少しでも減らそうと、「猫のじむしょ」でも、年間平均約100頭のノラ猫の避妊去勢を行う活動を続けています。みなさんお互いに知恵を出し合い、犬や猫、人が共に安心して暮らせる環境づくりを、できることから始めてみませんか。詳しくは、「猫のじむしょ」で検索、ホームページをご覧ください。



地震に備えて 油断大敵! ざと いときの対策を

記事協力:国立市防災課

立川断層帯の上に立つ国立市。今後30年の間に地震が発生する確率は0.5%以上2.0%未満とのこと(平成15年政府地震調査研究推進本部地震調査委員会調べ)。地震の備えは大丈夫ですか? 8月29日には防災訓練に、ぜひご参加ください(会場は二小、四小、五小、六小、七小の予定)。災害の備えをどうしたらいいか、消火器の使い方など知ることができます(参加費無料)。

国立歩記 安全・安心 Column



#7119

救急車を呼ぶ前に!
専門家がアドバイス

記事協力:立川消防署

ちょっと待って! 119番をダイヤルする前に、これって本当に救急車が必要かしら? 救急車を呼ぶか、病院に行くかを、医師や看護師に判断してもらえるダイヤルサービス「東京消防庁救急相談センター」をどうぞ。使い方はプッシュ回線で#7119を押すだけ。24時間365日、いつでもOKです。医療機関の案内も可能。本当に必要とする人のために、救急車の適正な利用にご協力を。



チャンピオンはあなたが決める! せきやワールドカップ開幕!!

国の威信をかけた戦いで盛り上がるのは、サッカーだけじゃない。
各国を代表する“お酒による”もう一つのワールドカップの開催です。
世界の名酒にせきや北島店長おすすめ夏の一本が挑む!
あなたが選ぶワールドカップはどの一本に!?



SAKE-BOUTIQUE SEKIYA
せきやビル1F/BF
[TEL] 042-571-0001
[OPEN] 1F 10:00-21:30
B1F 10:00-21:00

※金額は全て税込表示となります。

● 陸奥八仙夏吟醸 (大吟醸)

日本 日本代表は、青森から夏酒の一番人気、ブルーのボトルが涼しげな八仙の夏吟醸が登場! 食事を誘う香り高さ・甘みがのって、かつ爽やかに飲める。これぞ夏酒という定番な味わいで若い方にも女性にもおすすめです。

720ml/1,420円



VS

● にっこりマッコリ

韓国 日本のライバル韓国といえば、やはりマッコリ。日本酒と同じく米、米麹を使用した生酒で酵母が生きた、夏にうれしい清涼感のあるお酒です。にっこりマッコリはアルコール度も低く、みんなで楽しく飲みたい一本。

360ml/473円



● セダルバーグ ルイボス・シュナップス

南アフリカ サッカーワールドカップの開催国、南アフリカから日本では滅多に手に入らない1本をご紹介します。ルイボスの茶葉をアルコールに浸漬。自然の恵みをいっぱい受けた芳香豊かなリキュールで、夏のカクテルにもぴったり。

700ml/2,709円



VS

● グラッパ・ディ・ サッシカイア

イタリア イタリアからは食後酒にぴったりなグラッパが参戦。ワインを醸造した後の絞りかすを蒸留したお酒で、サッシカイアはグラッパの超一流。ピュアで力強い芳香と複雑なのに整った味わいに長い余韻が楽しめます。

500ml/9,660円



● ジャンティ・ダルザス キュヴェ・ギョタク 2008

フランス 「お寿司に本当に合うワインは何か?」と、日本人の妻と共に、研究を重ねた製造者が辿り着いたひとつの結論は、5品種の葡萄のブレンドでした。お寿司大好きなファンを味方につけて、優勝に名乗りをあげます。

750ml/2,625円



VS

● サングリア プリオール

スペイン スペインといえば、サングリア。赤ワインにオレンジ・レモンなど数種の果物や香草などを加えて作ったフレーバードワインです。スッキリした飲みやすい甘口で、夏のパーティーにもおすすめです。

1,000ml/999円



● 醸造酒：日本酒、ビール、ワイン (サングリア、マッコリなど) 起源は古く紀元前3000年頃のメソポタミア文明などにも記録があるほど。麦や米、ブドウなどを材料に酵母を発酵させて造ります。アルコール度数が低く、そのままいただくことの多いお酒です。

● 蒸留酒：焼酎・グラッパ・ラム・ウオッカ・ウイスキーなど 醸造酒を蒸留し、純粋な酒のエキスを残したものをアリストテレスが発明したといわれ、一般にアルコール度数が高く、造られる土地にあつた特徴が楽しめるお酒です。

● 混成酒：スプロッカ・カンパリ・カシス・キユソーなど 醸造酒や蒸留酒に薬草、果実などを配合したお酒で、日本では梅酒やかりん酒、みりんもこの仲間。海外では蒸留酒ベースが多く、リキュールと総称されます。カクテルやお菓子作りにも大活躍のお酒。

世界にお酒はたくさんあれど、製造方法で「醸造酒、蒸留酒、混成酒」のたったの3種類に分けられるんです。食事や飲み席でも役立つ「うちんちく」お教えします。



今から聞けない!!
醸造酒と蒸留酒の違い

～水と親しむ、風にとけ込む～

くにたち夏の納涼めぐり

夏のおいしいひとときに、心地よい夕暮れ時のひと休みに。
ココロもカラダも、ホッとクールダウン。くにたちには、そんな快適スポットがたくさん。
クーラーの効いた部屋から飛び出して、くにたち納涼散歩にでかけよう!

ブルーランジェリーカフェ・ バンブー

パンの香りを迎えてゆくと
爽涼とどける噴水のお出迎え

いつも焼きたてのパンの香り漂うバンブーから、夏にあわせた手づくりジャム登場の知らせが届きました。甘みを抑えた爽やかな酸味は、パンだけでなくアイスクリームやカキ氷のソースにもピッタリ。ボタンをあしらったキュートな瓶にも思わずにんまり。キッチンに飾るだけでもうれしくなりそう。



夏の第一弾は「いちごミルク」「りんごとさくらんぼ」「キウイとグレープフルーツ」(各840円)の3種。フルーティなパッション系テイストも開発中とのこと。

国立市中1-8-13

[TEL]042-577-5168 [OPEN] 10:00～19:00 [定休日]月曜

オリーブオイルとワインのはかり売り vom FASSーフォームファスー

水のせせらぎに耳を澄ませば
カラダにうれしい音がする

フォームファス夏のおすすめは、オリジナルのバルサムビネガー。料理はもちろん、お水やジュースで割って飲んでもよし。いちごやラズベリーなど、お酢の原料としてはちょっと意外なラインナップも楽しい。オリーブオイルやリキュールも欲しい分だけのはかり売り。毎日の食卓にカラダも喜ぶフレッシュな彩りはいかが?



この夏イチオシビネガーは、新商品の「ストロベリー」と「マンゴー」。季節ごとに新しいフレーバーが味わえるのも魅力。気になるものから試してみてください。

国立せきやビルB1F

[TEL] 042-572-4741 [OPEN] 11:00～20:00 [定休日]なし



[写真左から]アロマ漂うアイスコーヒーブレンド(1,000円)と、夏にうれしいエスプレッソスワール(Tallsize440円)、3つのオトナのテイスト溢れるT'sアイスラッシュ(カキ氷/各350円)もご用意。

TULLY'S COFFEE (タリーズコーヒー)

冷んやりドリンクを楽しみながら
夏空の下で夕涼み

国立駅前、タリーズの屋上にゆったり24席、開放感のある屋上テラスを発見。太陽をいっぱい浴びて、夏の空気を満喫できそう。日差しのやわらぐ夕暮れ時には、吹き抜ける夕風の中、くにたちの街を見下ろしながらの“お疲れさま”のコーヒーブレイク。ちょっと贅沢な時間を約束します。

国立市中1-10-1

[TEL] 042-501-0336
[OPEN] (月～土)8:00～22:00
(日)8:00～20:00
[定休日]なし



マンション・シェルイ入口の噴水。池で泳ぐ魚の姿もまた涼しげ。入口を入り奥に進むと重厚な作りの水場が。

バンブーのテラスでは水にくつろぐカエルのオブジェがお出迎え。
せきやビル地下には映画のワンシーンのような水の景色が広がる。

※いずれも有効期限は、2010年8月末日まで

「国立歩記」 vol.11 掲載店より、読者の皆様へプレゼント!

SPECIAL PRESENT

読者の方へうれしいニュース! 今号掲載のお店から「国立歩記を見た」の合言葉で、こんな素敵なプレゼントを差し上げます!

ミルクトップ 様より
ソフトクリームを購入の際、「国立歩記を見た」と言って頂いた方、先着20名様に、「アイスクリーム1ディッシャー追加」プレゼント。

タリーズコーヒー 様より
ビーンズ(コーヒ豆の種類は問いません)を購入の際、「国立歩記を見た」と言って頂いた方、先着30名様に、オリジナルでぬいぐるみをプレゼント!

千成寿司 様より
ランチメニュー(にぎり、ちらし、あなご丼のうち、どれか一つ)×3名様

モランボン 様より
黒毛和牛最上A5ランク
厳選3種盛(1,780円相当)
×5名様

バンブー 様より
500円分のお買物券
×5名様

フォームファス 様より
フルーツビネガー×5名様
※各来店の時期に応じた
テイストのビネガーとなります。

[プレゼント応募要項] はがきに、①ご希望のプレゼント名と応募の理由(伝助さんQUIZはその答)②住所・氏名・電話番号・職業・年代を明記の上、③面白かった記事、本誌へのご意見・ご感想をお書きになって、下記までお送りください。[宛先] 〒190-0011 東京都立川市高松町3-14-13(株)ビックス気付 国立歩記編集部「プレゼント」係 [締切日] 2010年7月15日(木)当日消印有効※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。③のご感想等は、本誌に掲載することがございます。

10号のプレゼントは国立市中のY・T様他22名の方にお送りしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

information website & twitter

ウェブサイトからもプレゼント応募可能!

<http://kunitachiaruki.jp/present>

本誌で紹介しきれないこぼれ話を掲載中の国立歩記ウェブサイトで、読者プレゼントの応募ができるようになりました! 上記URLにアクセスしてください。

ツイッターをはじめました。follow me!

<http://twitter.com/kunitachiaruki>

ツイッターに対応しました。アカウントは「kunitachiaruki」。どンドンフォローしてね!

伝助さんの QUIZ でプレゼント!

Q: 国立記念日MAPで紹介しきれなかった記念日は他にもたくさん!

それでは、われらがニャン太の「猫の日」は?

- ①1月11日(ワンワン) ②2月22日(ニャンニャン) ③5月6日(ゴロゴロ)

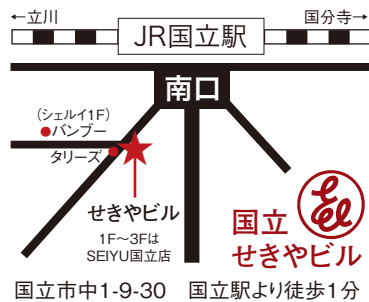
抽選で3名様に「SEKIYAオススメ、3,000円相当のシャンパン」をプレゼント! 皆様のご応募を心よりお待ちしております。

おかげさまで8周年 せきやビル FLOORGUIDE

FLOOR	NAME	TEL	OPEN/ CLOSE
7F	多目的ホール せきやホール	042-576-7728	受付 平日10:00-17:00 (利用月-日 9:00-21:00)
	国立楽器 国立音楽センター	042-576-1213	月-土10:00-21:00(日祝休)
6F	オープンスクール NHK 学園	042-574-0570	月-金 9:30-17:30 土日10:00-15:00(祝休)
5F	フィットネス&スパ ヴィラックス国立	042-580-4538	月-水金10:00-23:00/土10:00-21:00 日祝10:00-20:00(木休)
4F	塚田農場 国立店	042-580-4502	11:30-14:30 17:00-23:00(年中無休)
	ゆであげ生スバゲティ ポポラマーマ	042-571-4890	11:00-22:30(年中無休)
	エステサロン さくら	042-572-3000	10:00-20:00(月休)
	幼児教室 ジャック国立教室	042-573-6880	9:30-18:30(年中無休)
3F 2F 1F	SEIYU 国立店	042-576-2401	24H営業(年中無休)
1 B1F	SAKE-BOUTIQUE SEKIYA	042-571-0001	[1F]10:00-21:30(年中無休) [B1F]10:00-21:00(年中無休)
	トラッドリア カルメン	042-501-9245	11:30-23:00(不定休)
B1F	オリーブオイルと ワインのほかり売り フォーム ファス	042-572-4741	11:00-20:00(年中無休)

第二せきやビル&シェ・ルイ

タリーズコーヒー 国立店	042-501-0336	月-土8:00-22:00 日・祝8:00-20:00
ブランチジェリーカフェ バンブー	042-577-5168	火-日10:00-19:00(月休)



ある国立歩記 vol.11
2010年夏号
2010年6月15日発行
(季刊年4回・無料)
印刷・発行/
株式会社ビックス
〒190-0011 東京都
立川市高松町3-14-13

KUNITACHI・ARUKI

企画・制作 国立歩記 編集部
Logo Design 関 敏(石の彫刻家)
Editor&Writer 田中えり子
松本 陽 (南サイコム)
細田真吾 (株)ビックス
鈴木三和 菱沼勇介 内野琢郎
Design 国立圖案室+坂東真奈
表紙撮影 小林未央